



名東保育園 園だより No. 1

2021. 4. 28 (水)

名東保育園
〒465-0081
名古屋市名東区高間町135
TEL (052) 701-2622
FAX (052) 701-2676
HP <https://meito-hoikuen.jp/>

卒園児のご家族から大きなこいのぼりをいただきました！



新しい花壇で！（ぺんぎん組）

今年、子どもたちと一緒にこいのぼりを掲げることができました！大きなこいのぼりに大喜びの子どもたち。指を差したり、見上げて手をたたいたり、笑顔と歓声が広がる園庭です。

新年度がスタート！

「こいのぼり、大きいね〜。」
（ぺんぎん組）



「わあ〜！」と見上げて（かに組）

楽しもう！
みんなであそぶ！



こいのぼり出しのお手伝い（くじら組）

「およいだ〜！」（しろくま組）



子どもたちと共に… 同じものを見つめて

新年度が始まり1ヶ月。初めての保育園生活や新クラスでの生活に戸惑う姿から少しずつ自分の居場所を見つけられるように。どの子ども、新しい保育士や友だちとの生活を楽しく始めています。ご家庭ではいかがですか？

子どもたちの「見たい！」「やりたい！」「触りたい！」「行きたい！」等々、様々な思いに目と耳と心を寄せながら、同じものを見つめ、楽しさを共感することを大事にしています。園だよりでお伝えしていきますね！



チューリップの植え込みにアリさん発見！（らっこ組）

新入園の子どもたちもいっぱいあそぼうね！
新入園の子どもたちも担任や友だちを覚え、一緒にあそべるようになってきました。



ツリーハウスでひと休み（かめ組）



「おいで、おいで〜」
（きんぎょ組）



「幸せの黄色いチューリップ」が一斉に咲いています。

【シリーズ 我がクラス!!】
毎月、クラスの保育を紹介します。

たのしかったね!くじらまつり (4月22, 23日)

小さい子を楽しませたい!という気持ちから皆で考えたくじらまつりでは、「お客さんが楽しそうだったから、うれしくなった!」と話す子どもたち。お兄さん、お姉さんになったことを実感する言葉に年長児クラスの頼もしさを感じました。



ワニたたきコーナー! 激しい攻防



4匹持ち帰り、オツケ! 魚つりのコーナーでは、

今月のクラス
くじら組(5歳児)



迷路の最後は
トンネル?



手作りの輪投げで大盛り上がり

各グループに分かれてのお店の準備で仲間意識もぐっと深まったくじらまつり。コロナ禍で様々な制限のある中だけど、子どもたちのやりたいことを皆で一緒に楽しみたい...と思い、開催しました。
(岩井、加藤)

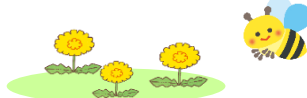
感染予防対策のお願い

- ◎毎日の検温と体調管理をお願いします。家族をふくめ、発熱や体調の悪い場合は、登園を控えてください。
- ◎解熱後一日は家庭で様子を見てからの登園をお願いします。
- ◎PCR検査、抗原検査を受ける場合、受けた場合は、必ず園にお知らせください。(名古屋市への報告義務があります)
- ◎送迎時間は、守ってください。変更がある場合は連絡をしてください。(職員の勤務時間に、消毒作業や清掃を行っています)

- ◎職員は、細心の注意を払っていますが、体調の悪い場合は出勤を控えるよう名古屋市から指示を受けています。ご了承ください。
- ◎園内での滞在時間を短く! 会話を控えて! そして、少しでも早いお迎えのご協力を!
- ◎G.W中の外出の際は、十分な感染対策をお願いします。また、**県外へ移動される場合は、一言お伝えください。**
- ◎園長文書を随時発行します。見落としのないようにお願いします。



4月のアート



フィンガーペイント製作「巨大こいのぼり」(らっこ組)



きれいなうろこを貼ったおしゃれこいのぼり(しろくま組)



ぬたくり絵の元気なこいのぼり(ぺんぎん組)



舟の観察画(くじら組)

〈 4・5 月の予定 〉

- 4月30日(金) 誕生会
- *「まん延防止等重点措置」適用の為、各クラスでお祝いします。
- 5月14日(金) ペんぎん・らっこ懇談会
- 19日(水) 遠足(弁当の日)
- 21日(金) かめ・かに・きんぎょ懇談会
- 26日(水) 避難訓練
- 28日(金) いるか懇談会
- 31日(月) 誕生会
- *懇談会は、感染予防の為、人数制限と短い時間で実施します。父母の参加人数が10人を超える場合は、2回に分けて開催します。時間帯は、13:00~15:00の間の45分程度を予定しています。詳細は、後日お伝えします。



《 編集後記 》

新年度は、ウキウキするのと同時に疲れやすいもので、朝晩の犬の散歩でゆったりとした時間を過ごすようにしています。皆さんは、どのようにリフレッシュしていますか?
ステイホームが必須の今、子どもも大人も気持ちを発散させる工夫があれば、是非、広報部までお寄せください。コロナ禍を皆さんで乗り切りましょう!
(広報部 牧)

